

新たな一步を共に踏み出す



2026年4月16日(木)、17日(金)の2日間にわたり、石川県小松市の「團十郎芸術劇場うらら」にて、QCサークル北陸支部・地区共催による「新任幹事研修会」が開催されました。

本研修会は、新たに幹事として活動をはじめようとするメンバーが、QCサークル活動の意義や役割を深く理解し、自信を持って活動をスタートできるよう企画されたものです。今回は北陸4地区(新潟、富山、石川、福井)から21名の 新任幹事が集結しました。

■ 幹事としての第一歩 – 理念と役割を学ぶ

QCサークル本部より池田様を講師としてお招きし、「QCサークル本部の活動」について、また、北陸支部の世話人・副世話人から、「QCサークル活動の歴史と基本理念」や「幹事としての役割と心構え」、「幹事に必要な知識」に至るまで、QCサークル活動の根幹となる目的や意義を改めて深く解説いただきました。



QCサークル本部
池田様



QCサークル北陸支部
石黒 世話人様



QCサークル北陸支部
田所 副世話人様



QCサークル北陸支部
岸田 副世話人様

■ 「聞ける、話せる」安心感 – 先輩との本音セッション

各地区から集まった先輩幹事がパネリストとなり、受講者の悩みや疑問に答えました。『参加に意欲のない人をどう巻き込むか』、『自主性を引き出す指導法』といった具体的な問いに対し、自身の経験談を交えて丁寧に答える先輩たちの言葉に、受講者は大きな安心感を得ていました。



■ 理想の幹事像を描く – 知識と実践の接続



2日目は、「幹事に必要な知識」の講義が行われました。また、グループディスカッションでは、学んだ知識をベースに「あなたが目指す幹事の姿」を追求。

他社のメンバーとの交流を通じ、新たな気付きも生まれ、明日からの取り組むべき行動指針を明確にしました。

■ 参加者の声

- ・他社幹事との交流で悩みに共感でき、社外の横のつながりができました。
- ・グループディスカッションで考えを整理でき、幹事の役割や今後の行動が明確になりました。
- ・業務に繋がる内容も多く、幹事のあるべき姿の理解が深まりました。